

植物多様性センターの「カワラケツメイの音」

晴れた日の日中、武蔵野ゾーンれき地エリアの真ん中で、立ち止まって耳を澄ましてみてください。どこからかパチッ、パチッと音がしてきます。カワラケツメイのサヤが弾けて、種子を飛ばしている音です。カワラケツメイは、マメ科の一年草です。弾けて種子を飛ばす自動散布は、フジやツルマメなどと同じ種子散布の方法です。そういえば、昔、農家の庭先で収穫した大豆や小豆のさやが、同じようにはせていたことを思い出しました。



花は蝶形花でなく、マメ科らしくない放射相称の5弁花



夏、花を咲かせながら、サヤ状の豆果を実らせる



豆果は長さ3~4cmで、7~8個の種子をつける



サヤは乾燥するとくるりと弾け、中から四角い種子を飛ばす